

6/25

## 田植歌が響く伝統行事

～野原八幡宮 御田植祭～

▶梅雨の晴れ間に行われた神事を、多くの人が見学に訪れました。



五穀豊穡を祈願する伝統神事の御田植祭が、野原八幡宮の境内にある神田で行われました。田植え唄と鈴の音が響く中、すげがさにかすりの着物姿の早乙女 16 人が、唄に合わせて緑鮮やかな苗を丁寧に植えていきました。

八幡小学校の児童 44 人も祭りに参加し、慣れない田に足をとられ泥だらけになりながら、楽しそうに田植えをしていました。

収穫した米は、年末に神饌米として参拝した人などに配られるということです。

6/29

## まちの環境美化への取り組みに感謝

～環境美化功労者表彰～

▶左から宮西さん、谷口さん夫妻、前畑市長、弥山さん、崎坂さん。



長年、ボランティアで市内の環境美化に携わっている団体と個人を称えて、環境美化功労者表彰式が行われました。本年は宮西和子さん（揚増永区）、谷口千万虎さん・みつ子さん（唐池区）、弥山勝久さん（海下区）の 4 人と、団体として北増永区長生会（代表：崎坂純昭さん）の 4 組を表彰しました。

どなたも 10 年以上にわたり、地区内の清掃活動や花いっぱい運動などを続け、住みよい環境のまちづくりに貢献しています。

7/4

## 定住自立圏の形成実現を目指して

～有明圏域定住自立圏について首長会議～

▶固い握手を交わす長洲、荒尾、大牟田、南関の首長（左から）。



近接する市町村がさまざまな分野で互いに連携する「定住自立圏構想」が全国で始まり、現在、大牟田市を中心市とし、柳川市・みやま市が周辺市となる「有明圏域定住自立圏」が形成されています。今回大牟田市からの呼びかけに応じ、荒尾市・南関町・長洲町の 2 市 2 町の首長が集まり、県境を越えて定住自立圏形成協定の締結実現を目指すための意思統一を行いました。今後、福祉や産業振興などの具体的な連携事業について、関係市町で協議を重ねていきます。

## 荒尾市制施行 70 周年記念事業

70 文字の愛ことば

呆けないで、頼むと 二日※の子は帰る  
長男の責任を感じてか、昔泣かせた事を忘れないのか  
「明日は又寒なつて言よるばい」  
毎日の電話ありがとう。

※新年の季語で 1 月 2 日のこと

神戸の長男へ

西田洋子さん（万田）

●70 文字で、あなたの「愛ことば」を大切な人に伝えませんか。ペンネームでもかまいません。（応募する場合は、作品と一緒に本名・住所・年齢・電話番号を書いてください。掲載時にご連絡します）  
〒864-8688 6（住所不要）  
荒尾市役所秘書広報課広報係（FAX・メールでも可）  
TEL 63・11557 FAX 63・11445  
Eメール kocho@cityarao.jp